

2017年5月31日

お客様各位

中央労働金庫

警察官、ろうきん職員等を名乗る詐欺にご注意ください

いつも<中央ろうきん>をご利用いただき誠にありがとうございます。

最近、以下の【事案概要】のように、警察官やろうきん職員等を名乗り、暗証番号を聞き出して、カードや現金を騙し取ろうとする詐欺が確認されておりますので、ご注意ください。

警察官やろうきん職員がお客様の暗証番号をお聞きすることは、一切ありません。

少しでも不審に思われた場合は、お客様の口座情報（口座番号、暗証番号等）は絶対に教えず、最寄りの警察や当金庫の営業店またはお取引店までご連絡いただきますようお願いいたします。

【事案概要】

事案1.

- ① 警察官を名乗る者から電話があり、「周辺の地域でキャッシュカードを不正に使われる被害が発生している。カードを持っている金融機関を教えてください」と偽りの説明を言葉巧みに行い、お客様が取引している金融機関を聞き出そうとする。
- ② お客様が「ろうきんでカードを持っている」と答えると、「後程、ろうきんから電話がある」と伝えられる。
- ③ 直後にろうきん職員を名乗る者から電話があり、「口座が古いため作り直す必要がある。口座番号とキャッシュカードの暗証番号を教えてください」と言われ、口座情報を聞き出そうとする。

事案2.

- ① 警察官を名乗る者から電話があり、「あなたの口座が不正利用されている（ATMで不正に引き出されている、詐欺グループに使われている、等）」、「これについて公的機関が保証する」と偽りの説明を言葉巧みに行い、お客様の不安を煽る。
- ② 続けて、電話を公的機関の職員を名乗る者に替わり、「あなたの自宅の近くにいる担当者を向かわせるのでカードを渡してほしい」と伝えられる。
- ③ そのまま電話を切らせず、家族や警察に相談させないようにして、担当者を名乗る者がお客様の自宅を訪れ、カードを受け取ろうとするとともに暗証番号を聞き出そうとする。